

今年の冬は冷え込みが厳しく感じます。昨年はこちらまで寒くはなかったような気がしますが・・・そんな中、石油ストーブが大活躍しております。暖をとったり、お餅を焼いたり、煮物をしたり。

黒田ふれあいまつり

11月5日（日）、黒田地区にて第23回【黒田ふれあいまつり】が開催されました。ふれあいまつりは私たちが初めてお手伝いをさせていただいたイベントでもあります。

昨年と同様、前日の準備は冷たい雨に見舞われ、当日はこれまた昨年と同様に晴天に恵まれました。毎年恒例の【新鮮やさしい市】【飲食ブース】【射的コーナー】【不用品バザー】など、老若男女が楽しめる展開をしておられます。

昨年はスケジュールの関係でご協力ができなかったのですが、実は私、【よさこい踊り】をしておりまして、今年は早くから所属チームに呼びかけてステージの賑やかさを担当させて頂きました。チームメンバーもふれあいまつりの雰囲気を入り込んでくれて、依頼を頂ければ直ぐに飛んでいきますと申ししておりました（笑）

また、ふれあいまつりの直前に整備が完了しました「ト口峠」の歩き初めイベントにもたくさんの方がお越しになっておられました。片波川源流域に続く、黒田地区の新しい観光資源となりそうですね！



左：飲食ブースの様



右：ステージ演舞の様



左下：新鮮やさしい市の様

右下：餅まきの様



合併記念の森 繋げる森づくりプロジェクト

12月3日（日）、合併記念の森の管理棟周辺の【命を育む森づくりエリア】にて森づくりワークショップが行われました。3班に別れてヒノキの除伐や薪割り体験、植樹エリアの下刈り、湿地エリアの整備を行うもので、今回で11回目となります。



この日は地元の少年団の子ども達がヒノキ林の除伐・薪割り体験に参加しておられました。未来の京北の担い手である子ども達の真剣に取り組む姿や薪割り機で楽しそうに作業している姿が印象的♪

一方、私は湿地エリア整備班に加わり作業を行いました。湿地エリアには歩道が整備されているのですが、雑草の繁茂や先の台風等で歩道の丸太が流されていたり、水路の流れが悪くなっている箇所や雑木が倒れ込んでいる地点がいくつか存在しているため、正直なところ歩道がどこにあるのかわからないような状況。下草刈りに始まり、歩道の整備、雑木や倒木の伐採、水路の整備を。水路の落ち葉の下はきっと様々な生命のゆりかごとなっていると思いますので、春にどんな生き物がいるのか調べてみたいものです。

お昼は樹々の会の皆様による、豚汁の炊き出しが用意されておりまして、身体ポカポカで午後の作業へと移ることができました。豚汁、とても美味しかったですヨ♪ご馳走様でした！午後の作業は植樹エリアの下草刈り。下層植物の勢いが凄まじく、残念ながら生存競争に敗れた樹木もありましたが、残った木々には頑張ってもらいたいものです。



左上：流れた橋を
伐木で架け替え



右上：樹々の会による
豚汁



左下：植樹エリア
の下草刈りの様



右下：今回大活躍
のチェーンソー